

——市町民税・府民税の手引——

はじめに

さきの給与支払報告書の提出につきまして、ご多忙中にもかかわりませずご配慮を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

さて、本年度も個人住民税の特別徴収事務をお願いすることになりました。

つきましては、事務を容易に進めていただくために「しおり」を作成しましたので、是非ご一読のうえ、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願いします。

※市町村民税と都道府県民税を合わせたものを個人住民税と呼びます。



地方税ポータルシステム (eLTAX:エルタックス) を利用し、インターネットによる個人住民税の電子申告を行うことができます。

「給与支払報告書」や「特別徴収に係る給与所得者異動届出書」等を提出する際は、電子申告をご利用ください。

また、令和元年10月より地方税共通納税システムによる電子納税を行うことができるようになりました。

詳細は、エルタックスホームページ (<https://www.eltax.lta.go.jp/>) をご覧ください。

●市町民税・府民税はつぎのようにしてかかります。

納稅義務のある人

本年1月1日現在において、各市町内に住所を有する人

本年1月1日現在において、各市町内に事務所、事業所又は家屋敷を有する人で、各市町内に住所を有しない人

課税されない人

生活保護法の規定による生活扶助を受けている人

令和3年中の合計所得金額が135万円以下で、次に該当する人

- 障害者 … 心神喪失の常況にある人、身体及び精神に一定の障害のある人
- 未成年者 … 1月1日現在で満20歳未満の人(平成14年1月3日以後に生まれた人)で婚姻歴のない人
- 寡婦 … ひとり親(下記参照)に該当せず、次のいずれかの要件を満たしている人
 - ①夫と離婚した後婚姻していない人で、扶養親族(他の人の控除対象配偶者又は扶養親族とされている人を除きます)を有すること
 - ②夫と死別した後婚姻していない人又は夫の生死が明らかでない人
- ひとり親 … 現に婚姻をしていない人又は配偶者の生死が明らかでない人のうち、生計を一にする子(他の人の控除対象配偶者又は扶養親族とされている人を除きます)を有し、その子の総所得金額等の合計額が48万円以下である人

※寡婦、ひとり親のいずれについても、住民票の続柄に「夫(未届)」「妻(未届)」の記載があるものは対象外となります。